

県立青森第二高等養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）

- 一人一人の障がいの状況等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。
- 家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。
- 幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。

スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）

【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】

- 自分から進んで努力し、礼儀正しく健康で、みんなと協力し合う力を育成するとともに、地域社会で活躍できる人材を育てます。
 - ①心豊かな人間性を培うとともに、たくましく生きるための健康や体力を育てます。
 - ②自ら学び自ら考える力を定着させるとともに、社会的、職業的自立への意欲を育てます。
 - ③社会生活及び職業生活に必要な基礎基本的知識・技能や態度・習慣を育てます。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】

- 産業科として、地域社会と協働したキャリア教育により、多様な生徒の適性と可能性を伸ばすとともに、スポーツ・文化芸術活動の充実を図り、生徒の自己実現と地域から信頼される教育活動を推進します。
 - ①地域を学びの場とする産業現場等における実習、及び専門教科6領域（農業、工業、家政、クリーニング、窯業、流通サービス）の充実を図ります。
 - ②専門教科製品「2 KOYO PRODUCTS」のブランド化の充実・全国発信、国家資格クリーニング師免許等各種資格取得を目指します。
 - ③部活動の充実と特別支援学校総合スポーツ大会への全校参加、全国特別支援学校文化祭や高等学校総合文化祭への参加を積極的に進めます。
 - ④生徒運営による二高養祭及び生徒主体によるいじめ防止活動等の生徒指導の充実を図ります。
 - ⑤寄宿舎生活における人間関係の構築及び生活力の向上を図ります。

【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】

- 将来の夢や志を持ち、仲間と協力し合いながら、自己の目標に向かって努力を積み重ねることができる生徒を求めています。
 - ①自分の意思で本校受検を希望し、自分の得意・不得意を理解しながら、将来の自己実現に向けた努力を継続しようとする。
 - ②基本的生活習慣や規範意識が身に付いており、互いの違いや特性を尊重しながら、学びを深めようとする。